

2018年度

一般入試A日程
【2/5（月）】

世界史B

[60 分]

【第1問】18世紀から19世紀にかけての東アジアに関する次の文章AとBを読むとともに、地図【I】を参照し、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

(a)19世紀頃にイギリスが三角貿易をはじめると、清ではアヘンの密貿易が増加した。従来からアヘンの吸飲を禁じていた清は（ア）を(b)広州に派遣し、アヘンの輸入をしないようイギリス商人に求めた。

清の要求に対して、イギリス政府は現地に軍隊を派遣し、アヘン戦争をはじめた。アヘン戦争に敗北した清は、講和条約としてイギリスと(c)南京条約を結んだ。

その後、清は、(d)アメリカ合衆国やフランス、ロシアなどの欧米諸国に対してさらに開国をすすめていった。

地図【I】



問1 空欄（ア）に入る人物の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①王安石
- ②康有為
- ③李成桂
- ④林則徐

問2 下線部(a)19世紀頃からイギリスがはじめた三角貿易に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①イギリスは中国への銀の流出を防ぐために三角貿易をはじめた。
- ②イギリスからはインドに向けて主に絹製品が輸出された。
- ③インドからは中国に向けて主にアヘンが輸出された。
- ④中国からはイギリスに向けて主に茶が輸出された。

問3 下線部(b)広州の位置として最も適当なものを、地図【I】の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

問4 下線部(c)南京条約に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アヘン貿易が公認された。
- ②上海が開港された。
- ③賠償金の支払いが認められた。
- ④香港島が割譲された。

問5 下線部(d)に関連して、19世紀に清が欧米諸国と結んだ条約に関する説明として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アメリカと結んだ望厦条約は、アロー戦争の講和条約として結ばれた。
- ②イギリスと結んだ虎門寨追加条約では、最恵国待遇をイギリスに認めた。
- ③フランスと結んだ黄埔条約では、フランスへの九竜半島南部の割譲を認めた。
- ④ロシアと結んだイリ条約では、黒竜江以北のロシアの領有を認めた。

B

アヘン戦争の後には、清の統治に不安を覚えた民衆のあいだで、結社をつくり互いの生活を助け合う動きがみられた。そのなかには反乱をおこす動きもあった。

特に、(イ)の弟を自称する洪秀全を指導者とした^(e)太平天国がおこした反乱は大規模なものだった。太平天国は、貧困に苦しむ民衆をまきこみ、中国各地で清朝の打倒をめざす戦闘をおこなった。

太平天国は、漢人官僚が組織した義勇軍や、欧米人であるウォードやゴードンを指揮官とした(ウ)が清軍に協力したこともありやがて滅亡した。19世紀後半には、清では(エ)の治世下で、西洋の学問や技術を導入する^(f)洋務運動がすすめられ、富国強兵が試みられた。

問6 空欄(イ)に入る人物の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ガウタマ=シッダールタ
- ②キリスト
- ③孔子
- ④ムハンマド

問7 空欄(ウ)に入る軍隊の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①黒旗軍
- ②湘軍
- ③常勝軍
- ④淮軍

問8 空欄(エ)に入る清朝第10代皇帝の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①乾隆帝
- ②康熙帝
- ③同治帝
- ④雍正帝

問9 下線部^(e)太平天国に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①纏足の風習を廃止した。
- ②土地の均分制度の導入を目指した。
- ③南京を占領して首都と定めた。
- ④「滅漢興滿」をスローガンとして掲げた。

問10 下線部(f)洋務運動に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 10

- ①漢人官僚が主導した。
- ②鉄道建設がおこなわれた。
- ③辮髪が廃止された。
- ④紡績工場が設立された。

【第2問】教皇権の衰退と宗教改革に関する次の文章AとBを読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

かつては西ヨーロッパ全土におよんでいた教皇の権威は、(a)十字軍の失敗などによって揺らぎはじめ、その後さらに衰退していった。聖職者への課税に教皇が反対したことをきっかけに、14世紀初頭には(b)教皇がフランス国王にとらえられるアナーニ事件がおこった。

14世紀後半には、教会の墮落や腐敗を批判する運動が各地で生じた。イギリスの（ア）は、聖書を英訳し、教会が聖書の教えから離れていると主張した。ベーメンの（イ）は、（ア）の説に共鳴して教会を批判し、教皇から破門された。こうした混乱を取めるため、（ウ）が開かれ、（ア）と（イ）は異端と宣告されたが、その後もキリスト教の革新運動は続いた。

問1 空欄（ア）に入る人物の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ウィクリフ
- ②ベネディクトゥス
- ③リユーリク
- ④ワット＝タイラー

問2 空欄（イ）に入る人物の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①エラスムス
- ②ジョルダーノ＝ブルーノ
- ③フス
- ④マザラン

問3 空欄（ウ）に入る公会議の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①エフェソス公会議
- ②カルケドン公会議
- ③コンスタンツ公会議
- ④ニケーア公会議

問4 下線部(a)十字軍に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①第1回十字軍はエルサレムを占領した。
- ②第3回十字軍はウマイヤ朝に退けられた。
- ③第4回十字軍はコンスタンティノープルを占領した。
- ④第6回十字軍はエジプトに侵攻した。

問5 下線部(b)アナーニ事件に関わった教皇とフランス国王の名の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①教皇：グレゴリウス7世 国王：フィリップ2世
- ②教皇：グレゴリウス7世 国王：フィリップ4世
- ③教皇：ボニファティウス8世 国王：フィリップ2世
- ④教皇：ボニファティウス8世 国王：フィリップ4世

B

16世紀はじめ、(エ)出身の教皇レオ10世は、ローマの(c)サン＝ピエトロ大聖堂の新築資金を調達する目的で贖宥状を売り出していた。それに対して、ドイツの(d)マルティン＝ルターは贖宥状を批判する九十五カ条の論題を発表した。

スイスのジュネーヴでは、(e)カルヴァンが独自の宗教改革を実行した。カルヴァン派は16世紀後半にかけて、ルター派とともに、キリスト教の有力な宗派となった。

イギリスでは、王妃との離婚問題から国王(オ)がカトリック世界から離脱してイギリス国教会を設立した。

問6 空欄(エ)に入る一族の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ハプスブルグ家
- ②フッガー家
- ③ホーエンツォレルン家
- ④メディチ家

問7 空欄(オ)に入る人物の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ウィリアム1世
- ②エドワード2世
- ③ヘンリ8世
- ④リチャード3世

問8 下線部(c)16世紀にサン＝ピエトロ大聖堂の設計や建築に関わった人物の名として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ドラクロワ
- ②ブラマンテ
- ③ミケランジェロ
- ④ラファエロ

問9 下線部(d)マルティン＝ルターに関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①皇帝カール5世によって帝国議会に呼び出された。
- ②『新約聖書』のドイツ語訳をおこなった。
- ③魂の救済は福音信仰によってのみ可能であると主張した。
- ④農奴制の廃止などを訴えるドイツ農民戦争を指導した。

問10 下線部(e)カルヴァンに関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①『キリスト教綱要』を発表した。
- ②司教制度を維持した。
- ③長老主義を取り入れた。
- ④「予定説」を唱えた。

【第3問】第二次世界大戦後の世界に関する次の文章 A、B、C を読むとともに、地図【Ⅱ】を参照し、下の問い（問1～10）に答えなさい。

A

第二次世界大戦後、これまでの(a)国際連盟にかわって国際連合が発足した。国際連合には、全加盟国が参加する総会のほかに、(b)安全保障理事会などの(c)各機関が設置された。

敗戦国の戦後処理に関しては、日本ではアメリカ軍による事実上の単独占領下で民主的改革が進められた一方で、(d)ドイツは、アメリカ、イギリス、フランス、ソ連の4国で分割占領されることになった。

地図【Ⅱ】



問1 下線部(a)国際連盟に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アメリカ大統領ウィルソンが設置を提案した。
- ②スイスのジュネーヴに本部が置かれた。
- ③国際労働機関が付置された。
- ④発足当初の理事会の常任理事国はアメリカ・イギリス・フランス・日本の4カ国だった。

問2 下線部(b)に関連して、国際連合に安全保障理事会が設置された時点での常任理事国の名称として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 22

- ①アメリカ
- ②イギリス
- ③中華人民共和国
- ④フランス

問3 下線部(c)2017年3月時点の国際連合の専門機関の名称として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 23

- ①経済相互援助会議
- ②国際通貨基金
- ③世界保健機関
- ④国際連合教育科学文化機関

問4 下線部(d)に関連して、ソ連が占領した地域として最も適当なものを、地図【Ⅱ】の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 24

B

第二次世界大戦後、中国では国民党と共産党の衝突が再び生じた。1949年、北京で行われた人民政治協商会議が（ア）を主席、（イ）を首相とする中華人民共和国の成立を宣言すると、国民党の指導者は台湾に逃れてその地で中華民国政府を維持した。

朝鮮半島は戦後、北緯38度線の北部をソ連が、南部をアメリカが占領下においた。その後、北部では（ウ）を首相として朝鮮民主主義人民共和国の独立が宣言され、また南部では（エ）を大統領として大韓民国が成立し、両国の対立はやがて朝鮮戦争につながった。

問5 空欄（ア）と（イ）に入る人物の名の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 25

- ①ア：周恩来 イ：蒋介石
- ②ア：周恩来 イ：毛沢東
- ③ア：蒋介石 イ：周恩来
- ④ア：毛沢東 イ：周恩来

問6 空欄（ウ）と（エ）に入る人物の名の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。 26

- ①ウ：金日成 エ：李承晩
- ②ウ：金日成 エ：朴正熙
- ③ウ：金正日 エ：李承晩
- ④ウ：金正日 エ：朴正熙

問7 下線部(e)朝鮮戦争に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①北朝鮮軍が韓国側に侵攻したことをきっかけにはじまった。
- ②ソ連が拒否権を行使したため国連軍の派遣は認められなかった。
- ③中華人民共和国は軍隊を派遣し北朝鮮側を支援した。
- ④朝鮮戦争開戦後に日本では警察予備隊がつくられた。

C

1950年代から60年代の西ヨーロッパでは、地域統合でヨーロッパの再生を目指す動きが生じた。1952年に発足した（オ）と1958年に設置された（カ）は、1967年に合併して（キ）となった。

ソ連では、1956年にフルシチョフ第一書記が、かつての指導者である(f)スターリンを批判し、自由化の方向をうち出すとともに、1959年には訪米して（ク）大統領と会談した。

問8 空欄（オ）、（カ）、（キ）に入る共同体の名称の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①オ：ヨーロッパ共同体 カ：ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 キ：ヨーロッパ経済共同体
- ②オ：ヨーロッパ経済共同体 カ：ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 キ：ヨーロッパ共同体
- ③オ：ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 カ：ヨーロッパ共同体 キ：ヨーロッパ経済共同体
- ④オ：ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体 カ：ヨーロッパ経済共同体 キ：ヨーロッパ共同体

問9 空欄（ク）に入る人物の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アイゼンハワー
- ②ケネディ
- ③ジョンソン
- ④ニクソン

問10 下線部(f)スターリンに関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①コミンフォルム（共産党情報局）を解散した。
- ②集団農場や国営農場の建設をおこなった。
- ③信教の自由や民族間の平等などを規定した憲法を發布した。
- ④独裁的権力をふるい、反対派を投獄・処刑した。

【第4問】イブン=バットゥータが訪れた土地に関する次の文章を読み、下の問い（問1～10）に答えなさい。

モロッコ出身の旅行家であるイブン=バットゥータは14世紀に世界各地を訪れ、口述筆記によって（ア）を著した。彼は、世界史において重要な多数の土地に足を踏み入れた。

メッカ巡礼のためにモロッコを出発したイブン=バットゥータは、チュニスを経由してカイロを訪れた。カイロは、969年にファーティマ朝が首都として造営し、イブン=バットゥータが到着した当時はアイユーブ朝の（イ）軍団出身者が立てた（イ）朝がその地を支配していた。

メッカを訪問したのち、彼はイランの都市イスファハーンに立ち寄った。イスファハーンは16世紀末に(a)サファヴィー朝の都となり、「イスファハーンは世界の半分」と呼ばれるほど繁栄した。中でも最盛期の（ウ）の時代につくられた「王の広場」は有名である。

彼はヨーロッパ最大の貿易都市となっていたコンスタンティノープルにも立ち寄っている。この都市は、ローマ皇帝であるコンスタンティヌス帝がそれまで（エ）と呼ばれていた都市を改称して建設したものである。コンスタンティノープルはイブン=バットゥータが訪れた当時はビザンツ帝国の支配下にあったが、1453年にオスマン帝国のメフメト2世がコンスタンティノープルを陥落した後は、（オ）と呼ばれるようになった。

イブン=バットゥータは、中央アジアを訪問した後、インドのデリーに到着し、そこに約10年間滞在した。当時デリーを支配していたのは、(b)デリー=スルタン朝と呼ばれるイスラーム諸王朝の1つであるトゥグルク朝であった。その後16世紀には、デリー=スルタン朝の最後の王朝の軍に勝利したバーブルが基礎をつくった(c)ムガル帝国がこの地を支配した。

モロッコにいったん帰国した後、イブン=バットゥータはイベリア半島のグラナダを訪れた。グラナダは当時イベリア半島最後のイスラーム王朝であった（カ）が支配していたが、（カ）は1492年に(d)スペイン王国によって滅ぼされた。

問1 空欄（ア）に入る著作の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①『世界の記述』（『東方見聞録』）
- ②『地理誌』
- ③『天路歷程』
- ④『旅行記』（『三大陸周遊記』）

問2 空欄（イ）に入る、アラビア語でトルコ人などの白人奴隷を指す言葉として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①イエニチェリ
- ②ズインミー
- ③マムルーク
- ④マワーリー

問3 空欄（ウ）に入る人物の名として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アッバース1世
- ②スレイマン1世
- ③セリム1世
- ④バヤジット1世

問4 空欄（エ）に入る都市の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アレクサンドリア
- ②カルタゴ
- ③ダマスクス
- ④ビザンティウム

問5 空欄（オ）に入る都市の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①アドリアノーブル
- ②アンカラ
- ③イスタンブル
- ④ソフィア

問6 空欄（カ）に入る王朝の名称として最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①後ウマイヤ朝
- ②ナスル朝
- ③ムラービト朝
- ④ムワッヒド朝

問7 下線部(a)サファヴィー朝に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①イスマーイールが開いた。
- ②イランの王を意味するシャーの称号をつかった。
- ③シーア派を国教にした。
- ④セルジューク朝に滅ぼされた。

問8 下線部(b)に関連して、デリー＝スルタン朝に含まれる王朝の名称として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①ヴァルダナ朝
- ②サイイド朝
- ③奴隸王朝
- ④ハルジー朝

問9 下線部(c)ムガル帝国に関する説明として誤っているものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①初代皇帝バーブルはティムール朝を開いたティムールの子孫だった。
- ②第3代皇帝のアクバルは人頭税（ジズヤ）を廃止した。
- ③第5代皇帝のシャー＝ジャハーンはタージ＝マハルを建築した。
- ④第6代皇帝のアウラングゼーブはヒンドゥー教に深く帰依した。

問10 下線部(d)に関連して、スペイン王国は、カスティリヤ王女とアラゴン王子の結婚によって成立した。このときのカスティリヤ王女とアラゴン王子の名の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から④の中から一つ選び、番号で答えなさい。

- ①王女：イサベル 王子：フィリップ
- ②王女：イサベル 王子：フェルナンド
- ③王女：マルグレーテ 王子：フィリップ
- ④王女：マルグレーテ 王子：フェルナンド